

番号	C個別施策アウトカム	指標	番号	B中間アウトカム	B中間アウトカム指標	番号	A分野アウトカム	A分野アウトカム指標
1		C101喫煙率 C102禁煙外来を行っている医療機関数 C103ニコチン依存管理の実施件数 C104ハイリスク飲酒者の割合 C105高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率 C106脂質異常症患者の年齢調整外来受療率	1	【予防】 1 心筋梗塞等の心血管疾患の発症を予防できている	B101虚血性心疾患により救急搬送された患者数 B102虚血性心疾患受療率/虚血性心疾患全体 (SCR)	1	心血管疾患による死亡が減少している	A101心疾患・急性心筋梗塞の年齢調整死亡率 A102心疾患標準化死亡率比 (急性心筋梗塞・心不全・全体) A103健康寿命
2	健康診断・健康診査・保健指導を受診できている	C201健診受診率 C202特定健診受診率 C203特定保健指導実施率	2	【救護】 2 心筋梗塞等の心血管疾患の疑われる患者が、できるだけ早期に疾患に応じた専門的診療が可能な医療機関に到着できる	B201救急要請 (要知) から医療機関への受診までに要した平均時間 B202心疾患による救急搬送患者の初診時の死亡数			
3	医療機関が初期症状出現時に、急性期医療を担う医療機関に受診勧奨が指示できる	C301循環器系領域の1次診療を行う医療機関数	3					
4	本人および家族等周囲にいる者が発症時に速やかに救急搬送の要請ができています	C401発症後速やかに救急要請できた件数	4					
5	心肺停止が疑われる者に対してAEDの使用を含めた救急蘇生法等の適切な処置を実施することができる	C501心肺機能停止傷病者 (心肺停止患者) 全搬送人数のうち、一般市民により除細動が実施された件数	5					
6	救急救命士を含む救急隊員が、活動プロトコールに則し、適切な観察・判断・処置が実施できている	C601救急隊の救急救命士運用率	6					
7	急性期医療を担う医療機関へ速やかに搬送できる	C701虚血性心疾患により救急搬送された患者の圏域外への搬送率	7					
8	24時間心筋梗塞等の心血管疾患の急性期医療に対応できる体制が整っている	C801 循環器内科医師数 C802 心臓血管外科医師数 C803心臓内科系集中治療室 (CCU) を有する病院数・病床数 C804 心臓血管外科手術が実施可能な医療機関数	8			【急性期】 3 発症後早期に専門的な治療を開始し、心血管疾患リハビリテーション、心身の緩和ケア、再発予防の定期的専門的検査を受けることができる	B301入院後90分以内の冠動脈再開通達成率 B302急性心筋梗塞に対する経皮的冠動脈インターベンションの実施件数 B303 虚血性心疾患に対する心臓血管外科手術件数 B304入院心血管疾患リハビリテーションの実施件数 B305心血管疾患患者に対する緩和ケアを受けた患者数 B306虚血性心疾患患者における地域連携計画作成等の実施件数 B307虚血性心疾患の退院患者平均在院日数	2
9	24時間専門的治療が実施できる体制が整っている	C901冠動脈バイパス術が実施可能な医療機関数 C902 経皮的冠動脈形成術が実施可能な医療機関数 C903経皮的冠動脈ステント留置術が実施可能な医療機関数 C904大動脈瘤手術が可能な医療機関数	9					
10	心血管疾患リハビリテーションが実施できる体制が整っている	C1001心血管疾患リハビリテーションが実施可能な医療機関数	10					
11	心身の緩和ケアが受けられる体制が整っている	C1101心血管疾患患者に緩和ケアを提供する医療施設数	11					
12	回復期の医療機関やリハビリテーション施設との円滑な連携体制が構築されている	C1201循環器内科及び心臓血管外科を標榜する医療機関で地域連携室等を整備している医療機関数 C1202急性心筋梗塞地域クリティカルパスを導入している医療機関数	12					
13	心血管疾患リハビリテーションが実施できる体制が整っている	C1301心血管疾患リハビリテーションが実施可能な医療機関数 (再掲)	13	【回復期】 4 合併症や再発予防、在宅復帰のためのリハビリテーションと心身の緩和ケアを受けることができる	B401入院心血管疾患リハビリテーション実施件数 (再掲) B402外来心血管疾患リハビリテーション実施件数 (再掲) B403心血管疾患患者に対する緩和ケアを受けた患者数 (再掲) B404虚血性心疾患患者における地域連携計画作成等の実施件数 (再掲) B405退院患者平均在院日数 (再掲)	2	心血管疾患の患者が日常生活の場で質の高い生活を送ることができる	A201心不全患者の再入院率 A202心疾患患者の生活の質 A203健康寿命 (再掲)
14	急性期の医療機関との連携が構築されている	C1401循環器内科及び心臓血管外科を標榜する医療機関で地域連携室等を整備している医療機関数 (再掲) C1402急性心筋梗塞地域クリティカルパスを導入している医療機関数 (再掲)	14					
15	心身の緩和ケアが受けられる体制が整っている	C1501心血管疾患患者に緩和ケアを提供する医療施設数 (再掲)	15					
16	再発や重症不整脈など合併症発生時における対応法について患者及び家族が理解できている	C1601再発や合併症発生時の対応について理解している患者数	16					
17	心血管疾患リハビリテーションが実施できる体制が整っている	C1701心血管疾患リハビリテーションが実施可能な医療機関数 (再掲)	17	【慢性期・再発予防】 5 日常生活の場で再発予防でき、心血管疾患リハビリテーションと心身の緩和ケアを受けることができ、合併症発生時には適切な対応を受けることができる	B501在宅等生活の場に復帰した患者の割合 B502外来心血管疾患リハビリテーションの実施件数 (再掲) B503虚血性心疾患患者における地域連携計画作成等の実施件数 (再掲) B504訪問診療の実施件数 B505訪問看護利用者数 B506薬剤師の訪問薬剤管理指導の実施件数 (医療) /薬剤師の居宅療養管理指導の実施件数 (介護) B507心血管疾患患者に対する緩和ケアの実施件数	2	心血管疾患の患者が日常生活の場で質の高い生活を送ることができる	A201心不全患者の再入院率 A202心疾患患者の生活の質 A203健康寿命 (再掲)
18	急性期・回復期の医療機関やリハビリテーション施設との連携体制が整っている	C1801循環器内科及び心臓血管外科を標榜する医療機関で地域連携室等を整備している医療機関数 C1802急性心筋梗塞地域クリティカルパスを導入している医療機関数 (再掲) C1803入院支援の実施件数	18					
19	心身の緩和ケアが受けられる体制が整っている	C1901心血管疾患患者に緩和ケアを提供する医師数・看護士数	19					
20	再発や重症不整脈などの予防法と、発生時における対応法について患者及び家族が理解できている	C2001再発や合併症発生時の対応について理解している患者数	20					
21	心血管疾患患者の在宅での療養支援体制が整っている	C2101訪問診療を実施している診療所数・病院数 C2102訪問看護数 C2103訪問薬剤指導を実施する薬局数	21					